



News Release

2025年5月9日
日本製鉄株式会社

関西製鉄所大阪地区の製鋼製品、自由鍛造製品の山陽特殊製鋼株式会社への 生産集約について本格検討を開始

日本製鉄株式会社（以下、日本製鉄）は、完全子会社である山陽特殊製鋼株式会社（以下、山陽特殊製鋼）とのシナジー効果の発揮に向けて、関西製鉄所大阪地区で製造している製鋼製品、自由鍛造製品を山陽特殊製鋼に生産集約することについて、本格的な検討を開始します。

特殊鋼業界を取り巻く事業環境はグローバルに変化しており、課題も複雑化しています。このような中、グループ全体の企業価値を向上させるためには、制約に捉われずに山陽特殊製鋼との協力関係を発展させ、より迅速かつ機動的に施策を検討・実行することが必要です。

そのためには山陽特殊製鋼の完全子会社化が最善の方策であることから、日本製鉄は山陽特殊製鋼の株式の公開買付けを実施しました。2025年3月18日に公開買付けが終了し、スクイーズアウトの手続きを経て、2025年4月25日付で山陽特殊製鋼は日本製鉄の完全子会社となりました。

今回、完全子会社化によるシナジー効果追求の一環として、両社の類似する生産設備で製造している製鋼製品、自由鍛造製品を、日本製鉄の関西製鉄所大阪地区から山陽特殊製鋼に生産集約し、同大阪地区の対象設備を休止することについて、本格的な検討に着手します。

【生産集約の概要】

対象製品	製鋼製品（インゴット〈鋼塊〉） 自由鍛造製品（プラスチック成型用金型、圧延ロール等）
対象設備	日本製鉄関西製鉄所大阪地区／電炉～インゴット铸造設備、自由鍛造設備、特殊溶解設備
生産集約先	山陽特殊製鋼株式会社（兵庫県姫路市）
生産集約完了時期	2028年度中目途

山陽特殊製鋼とは、上記製品の生産集約に加え、引き続き、その他の製品での最適生産体制、営業面での連携を通じた拡販、技術面での連携による技術・ソリューション提案力の強化、グローバル戦略の更なる深化・拡大、スクラップ調達をはじめとする原料調達施策など、様々な視点でシナジー効果を追求し、グループ一貫での企業価値向上を図ってまいります。

以上

お問い合わせ：<https://www.nipponsteel.com/contact/>